

第2回CLT建築推進フォーラム in Kochi

～CLT建築の未来～

開催のご案内

CLT(クロス・ラミネイティド・ティンバー)は、軽量かつ強度が高いことなどから、これまで木材があまり使われてこなかった中高層建築物への活用が期待されています。また、CLT工法の普及により、木材需要の拡大、林業の成長産業化を促進し、都市と地方の均衡のとれた発展につながることを期待されます。

CLTの普及が先行している欧州等にならい、我が国においても、法整備等に向けた様々な実験が行われていると同時に、全国各地で実証建築が着々と進んでおり、CLT建築物が身近な存在となる未来も、いっそう現実味を帯びてきました。

CLT建築推進協議会ではこのたび、国内外の学識経験者や実証建築に携わっている設計者の方々をお招きし、我が国のCLT建築の現状、そして未来像について語っていただくことで、この機運をさらに高めていきたいと考えております。

CLTに関心のある多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

プログラム	
11:00～11:15	開会あいさつ
11:15～12:15	基調講演 「CLT工法の課題と今後の普及に向けて (仮題)」 静岡大学大学院農学研究科 安村 基 教授
12:15～13:15	昼休憩
13:15～14:20	記念講演 グラーツ工科大学木材工学技術研究所 ゲルハルド・シックホッフアー教授
14:20～14:30	休憩
14:30～16:00	パネルディスカッション 「CLT建築の未来」 東京大学 腰原 幹雄 教授 (株)細木建築研究所 チームふつつ合班 (株)日本システム設計 建築舎KIT
16:00～16:10	閉会あいさつ

基調講演



静岡大学
安村 基 教授

実大振動台実験等、CLTの実用化に向けた研究を先導されている静岡大学の安村基教授をお招きし、我が国におけるCLT建築の未来像についてご講演いただきます。

技術交流記念講演



グラーツ工科大学
G・シックホッフアー教授

この度、高知県立森林技術センターとグラーツ工科大学木材工学技術研究所で技術交流を開始することとなり、本フォーラムにおいてその調印式を執り行うとともに、交流の開始を記念してシックホッフアー教授からご講演いただきます。

パネルディスカッション



東京大学
腰原 幹雄 教授

当協議会の建築プロジェクトにおいてご指導いただいている東京大学の腰原幹夫教授をコーディネーターに迎え、県内のCLT実証建築の関係者とともに、設計サイドからCLTの現状と未来について語り合ってください。

● 日時：平成27年2月6日(金) ● 主催：CLT建築推進協議会

● 会場：高知城ホール 4F

高知市丸ノ内二丁目1番10号
(<http://www.kochijyohall.jp/>)

※会場には駐車場がありませんので、お車でお越しの場合は近隣の有料駐車場等のご利用をお願いします。

● 参加費：無料

● 申込み：申込書にご明記の上、2月3日(火)までに事務局までFAXでお申込みください。

● 定員：200人

<お問い合わせ先>

CLT建築推進協議会事務局

〒780-0082 高知市南川添10番21号(高知県森林組合連合会内)

TEL:088-855-7050 FAX:088-855-7051

<http://www.clt-kenchiku.org/>

FAX:088-855-7051

e-mail:info@clt-kenchiku.org

第2回CLT建築推進フォーラムinKOCHI 申込書

●日時

平成27年2月6日(金) 午前11時～午後16時10分

●場所

高知城ホール 4階 多目的ホール

〒780-0850 高知県高知市丸ノ内二丁目1番10号

TEL:088-822-2037

所属	職名	お名前

ご興味のある方にも、お誘いをお願いします。
ご参加をお待ちしています。